初期臨床研修管理委員会

委員長　三木 俊史

初期研修医について

2022 年度初期臨床研修医は、表 1 に示すように、マッチングの 10 名に加え、高知大学たすきがけ 1 名で 11 名の初期臨床研修医が決まった。うち、高知大学出身者は 9 名であった。近森プログラム 2 年目の 9 名に、高知大学たすきがけプログラムで 2 年目を近森病院でスタートさせる 2 名を加えた、計 22 名が初期臨床研修医として研修中である。表 2 に示すように、2022 年度の専攻医は、近森病院の初期臨床研修を修了した 8 名を含む 10 名が加わった。2022 年に初期臨床研修を終える 2021 年度研修医の進路は表 3 のごとく、9 名中 6 名が近森病院で 3 年目の専門研修を開始する予定である。また、2023 年度に近森病院で研修を希望している初期・後期研修医は表 4 のごとくである。近森病院初期臨床研修医の推移及び初期臨床研修後の研修先を図 1 、図 2 に示す。

図 1　近森病院初期臨床研修医数の推移

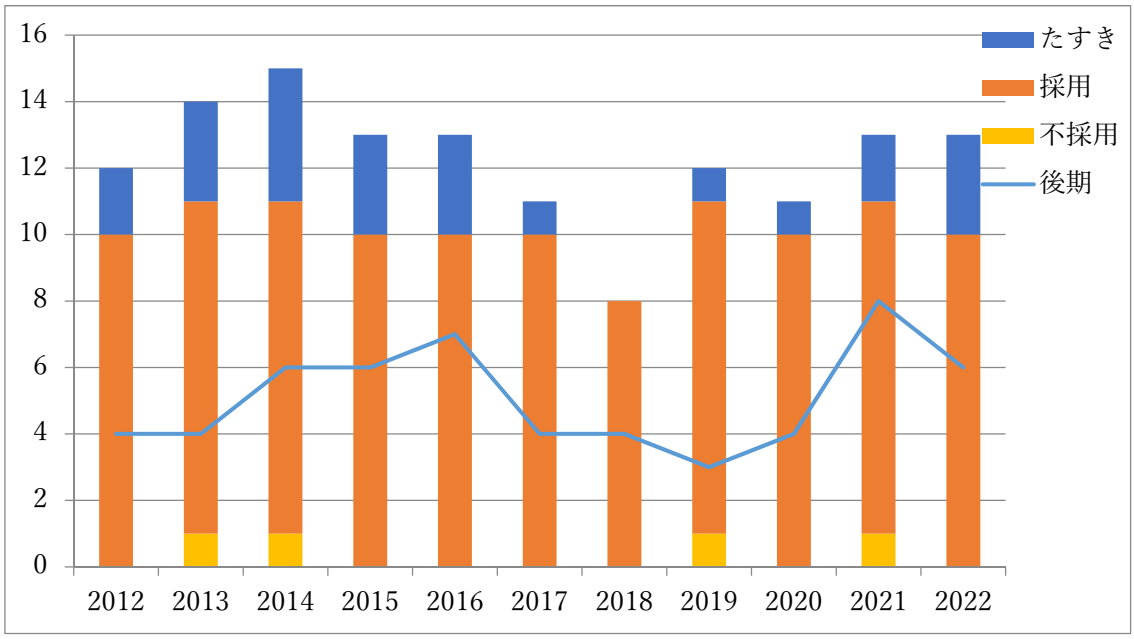
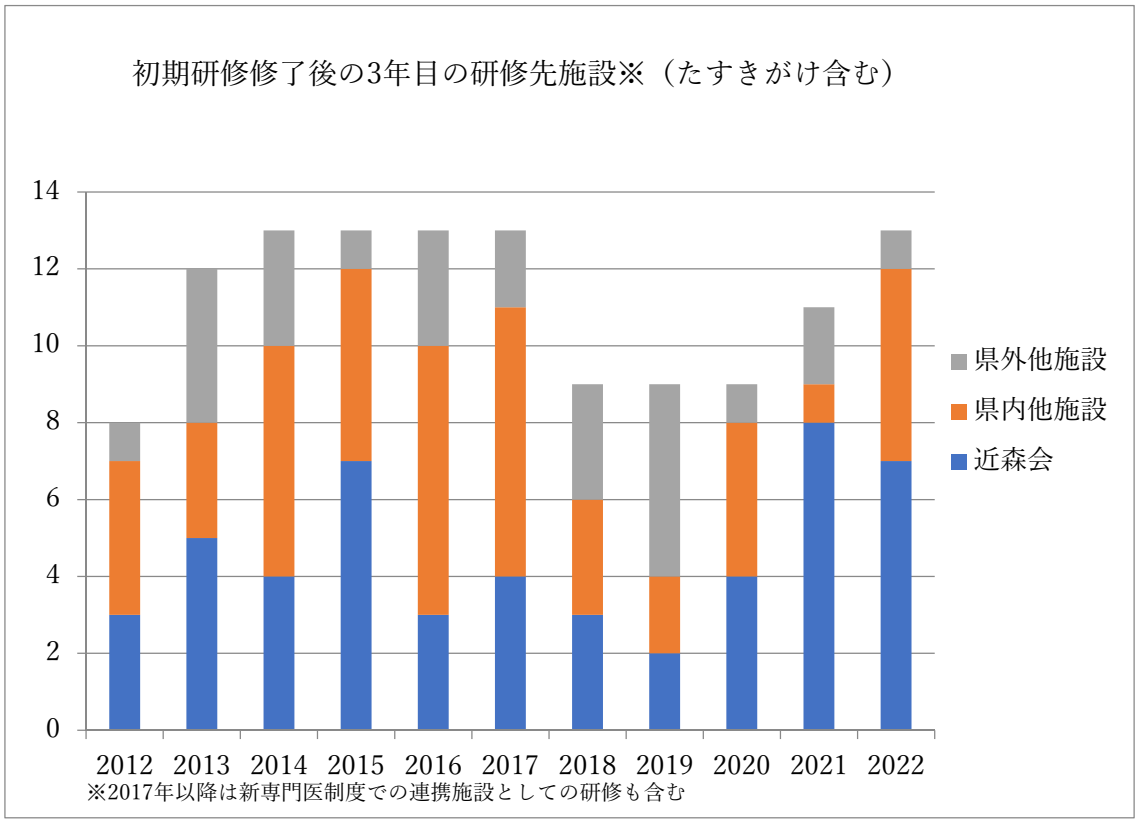


図２　初期研修修了後の３年目の研修先施設（たすきがけ含む）



スケジュールについて

近森病院初期臨床研修プログラム１の例を図３に示す。選択必修を含め 56 週を選択科としたプログラムとし、各研修医と相談しながら個別に対応している。また、より研修を充実させるため、内科は１年目 20 週、２年目８週、救急科は１年目８週、２年目４週のスケジュールを推奨するようにした。

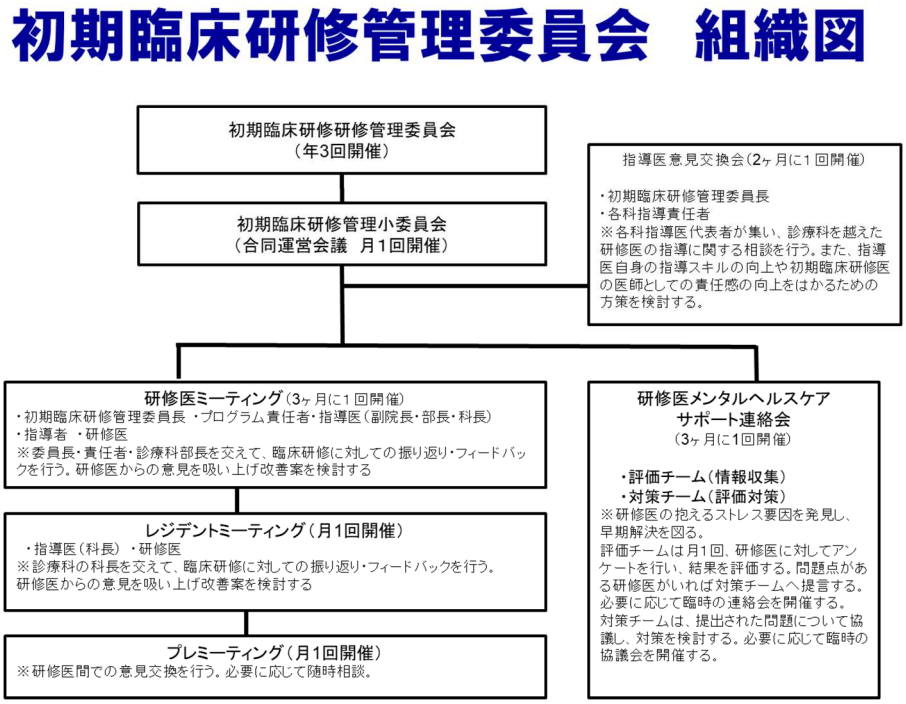
図３　スケジュール

<table>
<tr><td></td><td>4 月</td><td>5 月</td><td>6 月</td><td>7 月</td><td>8 月</td><td>9 月</td><td>10 月</td><td>11 月</td><td>12 月</td><td>1 月</td><td>2 月</td><td>3 月</td></tr>
<tr><td>1 年</td><td colspan="6">オリエンテーション(2W)
内科(必修)</td><td colspan="2">救急(必修)</td><td>外科</td><td>麻酔科</td><td>小児科</td><td>産婦人科</td></tr>
<tr><td>2 年</td><td>地域医療(必修)</td><td>精神科</td><td>救急(必修)</td><td colspan="9">自由選択科(スケジュールについては、各科や事務局と相談しながら決定します。)ただし、到達目標を達成できる範囲内において自由とします。</td></tr>
</table>

体制について

初期臨床研修管理委員会は月に 1 回は小委員会として院内委員のみで、また年に 3 回外部の協力型医療機関等の委員も含めた全委員で開催している。委員会の組織体制は図 4 のごとく、研修医メンタルヘルスケアサポート連絡会を行っている。レジデントミーティングは引き続き、毎月開催している。3 か月に一度各科の指導責任者等も参加する研修医ミーティングを開催し、それぞれのミーティングの前に研修医のみでプレミーティングとして研修医会が行われ、活発な意見交換ができるように工夫している。また、2 か月に一度指導医意見交換会も開催している。

図4



院内外活動について

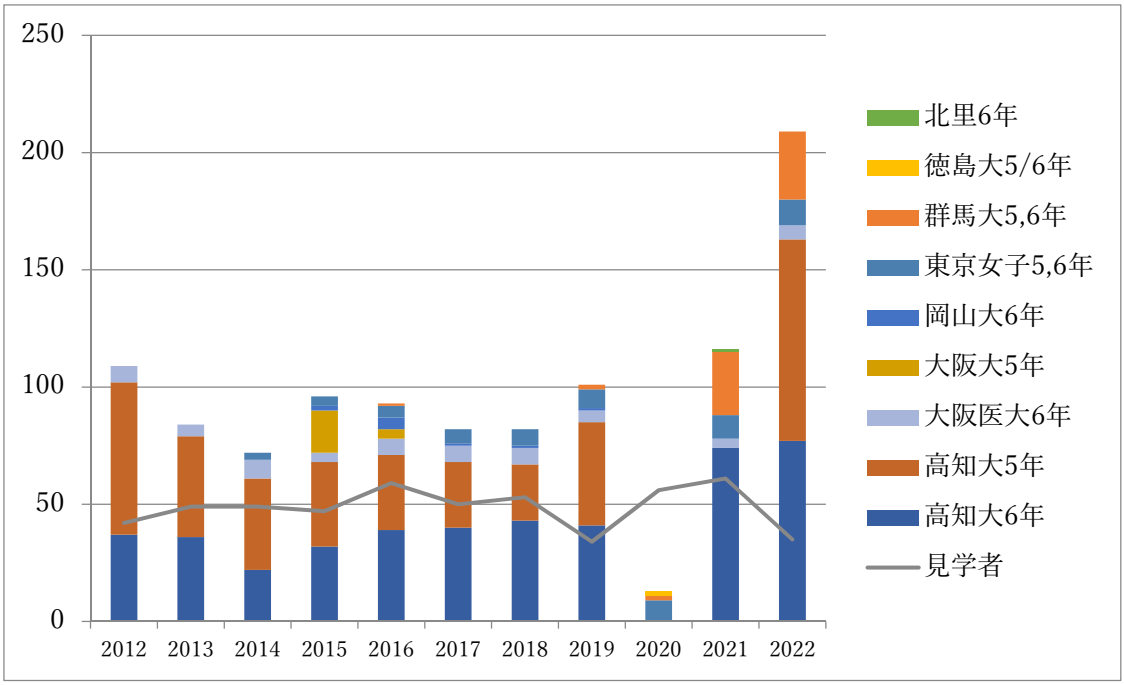
研修病院の説明会は表 5 に示すように、少しずつ現地開催されるようになり、参加することで、対面での勧誘の大切を実感している。昨年に引き続き、病院主催で独自のオンライン説明会も開催するとともに、高知県臨床研修連絡協議会主催のオンライン開催にも参加した。

表 6 に示すように学会発表については、県内の研究会から全国学会まで、幅広く積極的に発表するよう奨励している。学会も現地開催が増え、多くの研修医が現地で発表することができた。また、研修医奨励賞などを受賞する研修医も多く、各科の症例検討会やカンファレンスで日頃からプレゼンテーションについて指導いただいているおかげだと考えている。

学外実習受け入れについて

学外実習についても、当院としては、感染対策を講じたうえで受け入れを行っている。大学側で中止となったケースもあったにも関わらず、各科の協力のおかげで今までで最も多い実習者数となった。

図６　学外臨床実習受入数



最後に

当院の研修医数は今や、近森会グループ内で大きなパワーとなっている。患者さん中心の、質の高い、安心、安全な医療を継続していくためには、意欲のある医師の確保が重要課題である。そのためには、初期研修医も専門研修プログラムの専攻医も、楽しく、やり甲斐を持って研修・診療できる体制を構築し、高い診療レベルを維持することが必要である。

当院での研修を通じ、多くの研修医をよき臨床医に育てることが当院の使命のひとつであり、今後も臨床研修環境の整備改善を続けていきたい。

（表 1）

2021 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 1

研修医	出身大学
浅羽　直	高知大学
廣瀬海帆	高知大学
川瀬博也	高知大学
谷垣内ひろか	高知大学
津風呂秀生	高知大学
濱田雄一郎	高知大学
日比勝貴	北里大学
廣瀬漱一郎	高知大学
森田耕吉	高知大学

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	
田中漱一郎	高知大学	1 年目　近森病院　2 年目　高知大学
吉本公美	高知大学	1 年目　近森病院　2 年目　高知大学
齋藤　廉	高知大学	1 年目　高知大学　2 年目　近森病院
新納健人	高知大学	1 年目　高知大学　2 年目　近森病院

2022 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 1

研修医	出身大学
池上勇人	高知大学
大原桃子	高知大学
小田吏欧	高知大学
木村和俊	高知大学
城　可方	高知大学
髙本琴子	高知大学
竹田有佑	高知大学
橋本温子	東京医科大学
三浦　格	群馬大学
山内涼平	高知大学

高知大学・近森病院複合研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

研修医	出身大学	
髙島惇志	高知大学	1 年目　近森病院　2 年目　高知大学

（表 2）

2018 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
木田　遼太	徳島大学	循環器内科	近森病院
西田　一平	高知大学	整形外科	近森病院
平野　孝士	横浜市立大学	救急科	近森病院
横田　真二郎	高知大学	整形外科	近森病院

2019 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
小松　洵也	高知大学	循環器内科	近森病院
富田　優香	高知大学	消化器外科	近森病院
町田　彩佳	高知大学	消化器内科	近森病院

2020 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
岡本莉奈	高知大学	循環器内科	近森病院
河本マリナ	高知大学	消化器内科	近森病院
田中智規	高知大学	消化器外科	名古屋医療センター

2021 度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
井上湧介	岡山大学	総合内科	高知医療センター
岸本浩一郎	北里大学	総合内科	近森病院
三枝寛理	横浜市立大学	総合内科	近森病院
坂本礼聡	九州大学	消化器外科	近森病院
柴田純季	高知大学	放射線科	近森病院
中山拓紀	高知大学	循環器内科	近森病院
忽滑谷尚仁	東京医科大学	循環器内科	東京医科大学八王子医療センター
前田理沙	高知大学	腎臓内科・人工透析内科	近森病院

2022 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
木下敦夫	高知大学	消化器外科	近森病院
黒川夢彦	高知大学	循環器内科	近森病院
小林海里	高知大学	救急科	近森病院
馬場咲歩	久留米大学	呼吸器内科	近森病院

保地陽輝	高知大学	循環器内科	近森病院
村川和也	山形大学	消化器内科	近森病院
森河内　萌	大阪医科大学	心臓血管外科	近森病院
山口宗祥	高知大学	循環器内科	近森病院
飯沼未来	高知大学	救急科	細木病院
藤原絵里	高知大学	呼吸器内科	市立岸和田市民病院

（表 3）

2021 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 1

研修医	出身大学	後期研修病院
浅羽　直	高知大学	高知医療センター救急科専門研修プログラム（救急科）
廣瀬海帆	高知大学	近森病院救急科専門研修プログラム（救急科）
川瀬博也	高知大学	近森病院救急科専門研修プログラム（救急科）
谷垣内ひろか	高知大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム （消化器外科）【近森病院で研修開始】
津風呂秀生	高知大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム （消化器外科）【近森病院で研修開始】
濱田雄一郎	高知大学	岡山大学広域外科専門研修プログラム （心臓血管外科）【近森病院で研修開始】
日比勝貴	北里大学	横浜市立横浜市民病院内科専門研修プログラム（血液内科）
廣瀬漱一郎	高知大学	岡山大学広域外科専門研修プログラム （心臓血管外科）【近森病院で研修開始】
森田耕吉	高知大学	高知大学病院連携施設精神科専門研修プログラム（精神科）

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	
田中漱一郎	高知大学	近森病院内科専門研修プログラム（循環器内科）
吉本公美	高知大学	高知大学内科専門研修プログラム（老年病科）
齋藤　廉	高知大学	（高知大学）「高知家」外科専門研修プログラム （心臓血管外科）
新納健人	高知大学	(高知大学)「高知家」外科専門研修プログラム （消化器外科）

（表 4）

2023 年度初期臨床研修医

近森病院初期臨床研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ 1

研修医	出身大学
餌取勇介	高知大学
佐々木康介	愛媛大学
竹森菜咲	高知大学
堤　明日香	愛知医科大学
野村真緒	高知大学
秦　剛志	高知大学
松田莉奈	高知大学
山本達之	高知大学
山本真梨子	高知大学
吉宗　冴	高知大学

高知大学・近森病院複合研修プログラム

研修医	出身大学	
井上愛美	高知大学	1 年目　近森病院　2 年目　高知大学
松本一真	久留米大学	1 年目　近森病院　2 年目　高知大学

2023 年度専攻医

研修医	出身大学	研修科	初期研修病院
廣瀬海帆	高知大学	救急科	近森病院
川瀬博也	高知大学	救急科	近森病院
谷垣内ひろか	高知大学	消化器外科	近森病院
津風呂秀生	高知大学	消化器外科	近森病院
濱田雄一郎	高知大学	心臓血管外科	近森病院
廣瀬漱一郎	高知大学	心臓血管外科	近森病院
田中漱一郎	高知大学	循環器内科	高知大学・近森病院
吉村和樹	高知大学	救急科	高知医療センター

（表 5） 研修病院説明会参加一覧

＜民間医局主催＞

医学生・研修医のための臨床研修指定病院合同セミナー

開催日	開催場所		対象	高知県ブース説明学生数	
6 月 19 日	東京	東京ビッグサイト	初	143	
7 月 3 日	大阪	インテックス大阪	初	62	
7 月 10 日	福岡	博多国際展示場	初	15	単独出展

＜リンクスタッフ主催＞

開催日	開催場所	対象	高知県ブース説明学生数
5 月 22 日	東日本　オンライン開催	初	不参加
11 月 13 日	西日本　オンライン開催	初	不参加

＜マイナビ主催＞

開催日	開催場所	対象	高知県ブース説明学生数
4 月 24 日	TKP ガーデンシティ岡山	初・後	不参加

＜近森病院主催＞

開催日	開催場所	対象	視聴者数
4 月 22 日	近森病院	初	13 名
5 月 27 日	近森病院	初	4 名

＜高知県臨床研修連絡協議会主催＞

開催日	開催場所	対象	視聴者数	
2022/6/13～30	オンライン開催	初	延 198 名	2 回参加

表 6　学術発表・講演会等

回腸重複腸管感染に対して 腹腔鏡補助下小腸部分切除術を 行った 1 例	谷垣内ひろか 坂本礼聡　田中智規 小松優香　津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 58 回日本腹部救急医学会 総会	3/24、25 東京
子宮広間膜裂孔ヘルニア嵌頓に よる絞扼性腸閉塞の 1 例	岡眞萌　坂本礼聡 田中智規 小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 58 回日本腹部救急医学会 総会	3/24、25 東京
腸瘻造設部を中心に小腸捻転を 起こした 1 例	木下敦夫　田中智規 小松優香　津田晋 塚田暁　坪井香保里 八木健　田中洋輔 北村龍彦	第 58 回日本腹部救急医学会 総会	3/24、25 東京
バリウム宿便による下行結腸穿 孔に対し下行結腸部分切除術を 施行した 1 例	濱田雄一郎　坂本礼聡 田中智規　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 58 回日本腹部救急医学会 総会	3/24、25 東京
乳糜腹水を伴うピーターセンヘ ルニアに対して開腹腸閉塞解除 術を施行した一例	津風呂秀生　坂本礼聡 田中智規　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 58 回日本腹部救急医学会 総会	3/24、25 東京
Perclose ProGlide を用いた大腿 静脈止血で重篤な後腹膜出血を 来した 1 例	森田耕吉　小松洵也 中山拓紀　三戸森児 川井和哉　浜重直久	第 126 回日本内科学会四国 地方会	6/5 ＷＥＢ
S 状結腸癌の腹腔鏡手術時に偶 発的に発見した小腸憩室の 1 例	今西海帆 坂本礼聡 田中智規 小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里 八木健 田中洋輔 北村龍彦	第 47 回日本外科系連合学会 学術集会	6/15～17 盛岡
最近 2 年間に閉鎖孔ヘルニアに 対し手術を行った 9 例の検討	谷垣内ひろか 消化器外科　坂本礼聡 田中智規　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 47 回日本外科系連合学会 学術集会	6/15～17 盛岡
肺炎にて入院中に非閉塞性腸間 膜虚血 （NOMI） を発症し集学 的治療により救命した 1 例	津風呂秀生 木下敦夫　坂本礼聡 小松優香　津田晋 塚田暁　坪井香保里 八木健　田中洋輔 北村龍彦	第 47 回日本外科系連合学会 学術集会	6/15～17 盛岡
異なる 2 社の人工肺で 複数回流入部圧上昇をきたした 1 例	濱田雄一郎　森河内萌 杭ノ瀬慶彦　鳥家鉄平 衣笠由祐　田井龍太 手嶋英樹　入江博之	第 68 回　関西胸部外科学会 学術集会	6/17,6/18 浜松
肝型にとどまっている Wilson 病 の親子例 ※研修医奨励賞	木村和俊　浅羽直 吉田莉奈　町田彩佳 佐竹朋美　北岡真由子 岡田光生　青野礼 榮枝弘司　円山英昭	第 117 回日本消化器病学会四 国支部例会	6/17,18 松山
小腸憩室炎を伴った多発小腸憩 室症の 1 例	谷垣内ひろか　坂本礼聡 田中智規　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 77 回日本消化器外科学会 総会	7/20～22 横浜
宿便性直腸穿孔の一例	津風呂秀生　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 77 回日本消化器外科学会 総会	7/20～22 横浜
急性大動脈解離に伴う小腸虚血 に対して小腸切除術を施行し救	津風呂秀生 坂本礼聡　田中智規 津田晋　塚田暁	高知県医師会医学会	8/20 高知

命し得た１例	坪井香保里　八木健 北村龍彦		
Ｓ状結腸側吻合部盲端炎をくり返した１例	濱田雄一郎　坂本礼聡 田中智規　津田晋　塚田暁 坪井香保里　田中洋輔 八木健　北村龍彦	高知県医師会医学会	8/20 高知
肺塞栓症と脳塞栓症の同時発症後、卵円孔開存関連の塞栓機序が疑われ閉塞術を施行した１例	池上勇人　中山拓紀 細田勇人　川井和哉	高知県医師会医学会	8/20 高知
空腸に発生した pyogenic granuloma の１例	大原桃子　矢野慶太郎 青野礼　榮枝弘司 木下敦夫　坂本礼聡 坪井香保里　中嶋絢子	高知県医師会医学会	8/20 高知
局所麻酔下胸腔鏡にて診断した、胸壁原発ＭＡＬＴリンパ腫の１例	城可方　馬場咲歩 藤原絵理　三枝寛理 白神実　中嶋絢子 円山英昭　中岡大士	高知県医師会医学会	8/20 高知
消化管出血、腸閉塞を契機に発見された成人男性の重複腸管の１例	髙本琴子　町田彩佳 青野礼　榮枝弘司 坂本礼聡　坪井香保里 坂西誠秀　中嶋絢子	高知県医師会医学会	8/20 高知
診断時に肝硬変に至っていた収縮性心膜炎の１例	竹田有佑　岡本奈緒 中岡洋子　窪川渉一 川井和哉　浜重直久	高知県医師会医学会	8/20 高知
内臓動脈瘤破裂による腹腔内出血を呈した４症例	橋本温子　町田彩佳 田島萌夢　榮枝弘司	高知県医師会医学会	8/20 高知
無菌性髄膜炎を契機にベーチェット病と診断した１例	山内涼平　斉藤優奈 吉田　剛　公文義雄	高知県医師会医学会	8/20 高知
Perclose ProGlide を用いた大腿静脈止血で重篤な後腹膜出血をきたした一例	森田耕吉　小松洵也 山拓紀　三戸森児 川井和哉　浜重直久	第 70 回日本心臓病学会学術集会	9/23～25 京都
診断時に肝硬変とタンパク漏出性胃腸症を合併した収縮性心膜炎の１例	竹田 有佑　岡本奈緒 冨士田崇子　菅根裕紀 中岡洋子　窪川渉一 川井和哉	日本超音波医学会　第 32 回四国地方会学術集会　第 21 回四国地方会講習会	10/15 徳島
Parvimonas micra(Pmicra)による膿胸の３例	城可方　馬場咲歩 藤原絵理　三枝寛理 白神実　中岡大士 石田正之	第 92 回日本感染症学会西日本地方会学術集会	11/3～5 長崎
内視鏡にて整復困難で腹腔鏡手術で整復した食道裂孔ヘルニア嵌頓の１例	谷垣内ひろか　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 118 回日本消化器病学会四国支部例会	11/19,20 徳島
大腸ＡＶＭに対してＥＢＬにて治療した１例	髙島惇志　佐竹朋美 梅下仁　岡田光生 榮枝弘司　青野礼 市川博源　北岡真由子 大川良洋　齋藤純子 徳重美香　田島萌夢 矢野慶太郎　町田彩佳 村川和也	第 118 回日本消化器病学会四国支部例会	11/19,20 徳島
内臓動脈瘤破裂をきたした Segmental arterial mediolysis（SAM）と Median arcuate ligament syndrome（MALS）の４症例	橋本温子　町田彩佳 田島萌夢　榮枝弘司	第 118 回日本消化器病学会四国支部例会	11/19,20 徳島
白線ヘルニア嵌頓の１例	谷垣内ひろか　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡
盲腸癌による腸重積に対して外科的治療を施行した１例	今西海帆　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡

バンド形成により閉塞性大腸炎をきたした１例 ※研修医 Award	廣瀬聡一郎　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里 八木健　北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡
盲腸捻転症に対して外科的治療を施行した１例	木村和俊　木下敦夫 坂本礼聡　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡
成人小腸重複腸管症の１例	三浦格　木下敦夫　坂本礼聡　小松優香　津田晋 塚田暁　坪井香保里 八木健　田中洋輔 北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡
超高齢者の腹腔内遊離ガスを伴った腸管気腫症の１例	山内涼平　坂本礼聡 田中智規　小松優香 津田晋　塚田暁 坪井香保里　八木健 田中洋輔　北村龍彦	第 84 回日本臨床外科学会総会	11/24～26 福岡
成人 Still 病に対するトシリズマブ投与後に薬物性肝障害をきたした 1 例 ※若手症例報告奨励賞	浅羽直　佐竹朋美 村川和也　北岡真由子 町田彩佳　青野礼 岡田光生　榮枝弘司 円山英昭	第 44 回日本肝臓学会東部会	11/25,26 仙台
SLE との鑑別に難渋した播種性帯状疱疹に伴うウイルス性肺炎の一例 ※敢闘賞	山内涼平　斎藤優奈 吉田剛　公文義雄 高田智也　中嶋絢子	第 33 回日本リウマチ学会中国・四国支部学術集会	12/2,3 山口
開心術などの既往のない中年男性に発症し、診断時に著名な低アルブミン血症を伴っていた収縮性心膜炎の１例	竹田有佑　岡本奈緒 菅根裕紀　細田勇人 今井龍一郎　三戸森児 西田幸司　中岡洋子 關秀一　窪川渉一 川井和哉　浜重直久	第 121 回日本循環器学会四国地方会	12/3 高知
肺塞栓症と脳塞栓症の同時発症後、卵円孔開存関連の塞栓機序が疑われ閉塞術を施行した１例	池上勇人　中山拓紀 細田勇人　川井和哉	第 121 回日本循環器学会四国地方会	12/3 高知
一次性僧帽弁閉鎖不全症に対して経皮的僧帽弁接合不全修復術を施行した１例	小田吏欧　冨士田崇子 岡本奈緒　西村祐希 菅根裕紀　細田勇人 中岡洋子　窪川渉一 川井和哉	第 121 回日本循環器学会四国地方会	12/3 高知
口腔内衛生環境が発症に寄与したと考えられる Campylobacter rectus による膿胸の２例	竹田有佑　馬場咲歩 ²藤原絵理　三枝寛理 白神実　中岡大士 石田正之	第67回日本呼吸器学会中国・四国地方会	12/16,17 岡山
僧帽弁形成術の 13 年後僧帽弁逆流症が原因と思われる溶血性貧血を認めた１例	髙島惇志　岡本奈緒 冨士田崇子　菅根裕紀 中岡洋子　窪川渉一 川井和哉	第 127 回日本内科学会四国地方会	12/18 松山
Guillain-Barre 症候群にＳＩＡＤＨを合併した一例	大原桃子　葛目大輔 堤聡　森本優子　山﨑正博 細見直永　浅羽宏一	第 127 回日本内科学会四国地方会	12/18 松山